# 第二部

# 「五苓散」と「柴胡加竜骨牡蛎湯」の 口訣を考える

木村 第二部では、日常診療で幅広く用いられている五苓 散と柴胡加竜骨牡蛎湯について、各診療科における臨床応 用を通じて、現代における口訣を導きたいと思います。

## 1. 五苓散の口訣を考える

木村 五苓散の原典はご存じのように『傷寒論』です(図1)。 使用目標として、「口渇・尿不利」はよく知られていますが、その他に「水逆様の嘔吐」、「舌 歯痕」、「腹証 心下振水音」など、水毒の兆候が挙げられます。さらに近年では、五苓散が細胞膜で水分子を選択的に通過させるアクアポリン(Aquaporin)の水チャネルを阻害することによる尿量増加作用や抗浮腫作用が報告されています。

そこで、「口渇・尿不利」は五苓散の使用目標となるか、 五苓散を用いる際の臨床上のポイントは何か、この点につ いて症例を通じて考えたいと思います。

### ● 産婦人科診療で五苓散が有効であった症例

**岡村** 漢方治療の役割として、「治療」、「予防」、「健康な体づくり」、「西洋薬の効果増加」などが挙げられます。

「治療」を子宮全摘出後の偽嚢胞の症例で紹介します。 症例1は42歳の女性で、主訴は腹満、腹痛、胃もたれ、抑 うつ感です。漢方医学的所見では、脈診は中間緊、舌診で は白苔少量、舌下静脈怒張軽度、歯痕と舌肥大を認め、腹 診は腹力2/5で心下痞鞕、臍上悸、腹満を認めたことから、 水滞・脾虚と診断しました。

まず、前医で低用量ピルによる吐き気がひどかったため、六君子湯 5.0g/日(分2)を処方し、まず脾虚を改善しました。低用量ピルの内服が可能となり、3クールで嚢胞は消

失しました。経過観察中に再燃を認めましたが、低用量ピルの副作用を心配し他の治療法を希望されたため、嚢胞を水滞と考え、五苓散 5.0g/日(分2)を処方したところ、尿量の増加が認められ、2ヵ月後には嚢胞が消失しました(**図2**)。

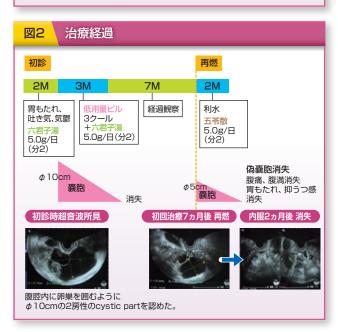
#### 図1 五苓散の原典

- 五苓散:沢瀉 猪苓 茯苓 朮 桂枝
- 原典:『傷寒論』

「太陽病 発汗後 大いに汗出で 胃中乾き 煩躁して眠るを得ず 水を飲むを得んと欲する者は 少少与えて之を飲ましめ 胃気をし て和せしむれば 則ち愈ゆ。若し脈浮 <mark>小便利せず</mark> 微熱 **消渇**の 者は五苓散之を主る|

「中風 発熱六七日 解せずして煩し 表裏の証有り <mark>渇して</mark>水を飲まんと欲し 水入れば則ち吐する者は 名づけて<mark>水逆</mark>と曰う。<mark>五 苓散</mark>之を主る」

「霍乱(急性胃腸炎による下痢・嘔吐) 頭痛 発熱 身疼痛し 熱 多く 水を飲まんと欲する者は 五苓散之を主る。寒多く 水を用 いざる者は理中丸之を主る」



漢方エキス製剤の上手な使い方-困ったときの この一手-



「健康な体づくり」を体重増加に悩む外国人留学生の症例で紹介します。症例2は、3ヵ月前にアゼルバイジャン共和国から来日した30歳の女性です。運動をしても体重が増加し続け体が重い、との訴えでした。腎・心機能に異常はありません。強い口渇と尿量減少、時に頭痛と軟便があり、下肢の浮腫も認めました。脈診では中間緊、舌診では白苔少量、舌下静脈怒張軽度、歯痕と舌肥大を認め、腹診では腹力4/5、臍上悸を認めました。さらに、乾燥地域から多湿地域への移住という環境要因も加味して水滞と診断し、五苓散7.5g/日(分3)を処方しました。排尿量の増加とともに浮腫が改善し、1ヵ月後には体重も減少して体が軽くなり、頭痛も軽快しました。

「西洋薬の効果増加」を不妊治療の継続の症例で紹介します。症例3は、32歳の女性で、主訴は挙児希望と排卵誘発薬(クロミフェンクエン酸塩)の内服による腹水の出現、腹満感です。現病歴・所見は図3に示すとおりであり、瘀血・水滞と診断しました。瘀血に対してはすでに桂枝茯苓丸 7.5g/日(分3)を服用していますが、月経開始5日後からクロミフェンクエン酸塩1錠を5日間投与したところ、排卵後に腹満・腹水が認められたため水滞と判断し、五苓散 6.0g/日(分2)を併用しました。排尿量の増加と浮腫が改善し、次周期ではクロミフェンクエン酸塩の服用後も腹水と腹満はなく、不妊治療を継続できました。その後に妊娠されて、経過は順調です。

このように五苓散は、産婦人科領域において様々な用途に安心して使用できる水滞の治療薬と考えます。

木村 3症例とも舌の歯痕はありますが、口渇と尿不利については、ある症例とない症例があります。水滞の所見をどのように捉えて五苓散を処方されたのですか。

#### 

### 現病歴

• 1年前から月経痛・挙児希望で桂枝茯苓丸を服用し、月経痛は軽快した。タイミングで妊娠に至らないため、排卵誘発薬(クロミフェンクエン酸塩)を1錠服用したところ、卵胞が5ヶ発育。 排卵後腹満と少量の腹水が出現(軽度の卵巣過剰刺激症候群)したため内服困難となった。不妊治療継続の希望で受診された。

### 所 見

- 身長: 158cm 体重: 53kg
- 血圧:110/60mmHg 心拍数:60/分 体温:36.2℃
- 尿量減少と口渇、浮腫あり
- 脈診:中間弦
- 舌診:白苔少量 舌下静脈怒張(+) 舌肥大(+) 歯痕(+)
- 腹診: 腹力3/5 腹部の冷えなし。

手足の冷え(+) 臍上悸(+) 左右瘀血圧痛点(+)



瘀血・水滞と診断

**岡村** 症例1は五苓散の証ではありませんが、脾虚に伴う水滞をベースに、お腹に水が溜まっていることを「水滞」と捉えました。服用後には尿量の増加と偽嚢胞の縮小が認められ、五苓散の効果を実感しました。

木村 口渇・尿不利がなくても、五苓散の服用で尿量が 増加するのは湿が溜まっているサインということですね。 一見して水滞とわからない状態でも、脾虚をベースとした 偽嚢胞などを水の偏在と考えて五苓散が有効であった症 例をご提示いただきました。

原田先生は、精神症状と水について、どのようにお考えですか。

原田 精神科では頭痛以外にも、うつ状態で生じやすい倦 怠感や億劫感等の症状が、天候などに影響を受けている場 合、五苓散が有効なことがあります。たとえば、うつ病の



30歳女性で、副作用のため抗うつ薬の服用が困難だった 症例では、明らかにストレスに影響を受けた経過でした が、天候の影響も強く受けていたので五苓散を投与したと ころ、頭痛と倦怠感の改善に加え、気分の改善も得られま した。

木村 天候に影響を受ける頭痛に五苓散を使用することで、精神症状も改善する場合があるということですね。

#### ● 皮膚科での五苓散の臨床使用

渡辺 皮膚科における五苓散の臨床使用例には、水毒が明らかな場合の蕁麻疹の補助治療として、五苓散の使用により抗アレルギー薬の削減効果が期待できますし、水毒が明らかな場合の脱毛治療に併用療法として使用します。また、浮腫など甘草の副作用の軽減目的でも使用できます。ただし、長期にわたって漫然と使用しないように心がけています。

症例1は28歳の女性で、2年来ほぼ毎日続く慢性蕁麻疹の症例です。足や顔のむくみがあり、尿量は多くありません。月経は順調で月経痛はなく、便秘や睡眠異常はありません。汗をあまりかかず、日中は空調が完備された職場で過ごしており、運動は特にしていません。

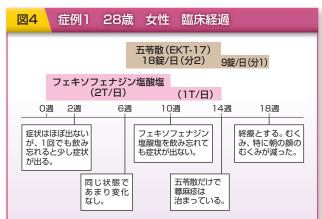
漢方医学的所見は、脈証は弦、舌証は歯痕あり、軽度胖大舌、軽度虚血傾向あり、瘀血は著明ではなく、口渇・尿不利もありません。

慢性蕁麻疹の治療にフェキソフェナジン塩酸塩を服用していましたが、6週目から五苓散(EKT-17) 18錠/日(分2)を併用しました。14週目には五苓散単独で蕁麻疹が治まるようになり、18週目に終療としました(**図4**)。

症例2は、円形脱毛症の48歳、女性です(図5)。特徴として、頭頂脱毛部を押すとペコペコと凹み、戻るという状態でした。漢方医学的所見では、脈は細、弦、舌証は瘀血と歯痕を認めました。そこで、桂枝茯苓丸(EKT-25)18錠/日(分2)と五苓散(EKT-17)18錠/日(分2)を投与したところ、4週間後には脱毛部全面を産毛が覆う状態となりました。

五苓散は、脾に働く朮・茯苓に、腎・膀胱に作用する利水の沢瀉・猪苓を加え、解表利水の桂皮を合わせた処方であり、見方によっては三焦の水を万遍なく除くことが期待できます。また、病状によっては発汗することもあり、過剰な水分の排泄経路は利尿のみではないとされています。

皮膚科領域では五苓散を、水毒が明らかな蕁麻疹やクインケ浮腫、水湿のみられる皮膚疾患、アトピー性皮膚炎、脱毛症などに使用します。ただし、五苓散は強い乾燥性を有するため、長期に服用する場合は、茵蔯五苓散など他剤への変更も検討する必要があります。



#### 図5 症例2 48歳 ● 円形脱毛症 疾患名 ● 頭頂に4cm円形大の脱毛斑があり、他医にてカルプ 現病歴 ロニウム外用液、セファランチンの内服をするも変化 しないと来院。 • 足のむくみあり、肥満傾向、便秘なし。 月経は順調。 • 頭頂の脱毛部は触るとペコペコしている。 • 脈訂:細、弦 (所見 舌証: 瘀血あり、歯痕あり。 桂枝茯苓丸(EKT-25) 処 方 合五苓散 (EKT-17) 各18錠/日(分2) • 2週間後: 産毛が生える。肩こりが軽減した。 ● 4週間後:脱毛部全面に産毛が覆う。

漢方エキス製剤の上手な使い方-困ったときの この一手-



木村 漢方医学的には、炎症部位には湿があると捉えますが、アトピー性皮膚炎のように皮膚表面は乾燥していても炎症があるという場合の治療の考え方を教えてください。 渡辺 アトピー性皮膚炎患者さんの皮膚表面は非常に乾燥しているように見えますが、正常皮膚とは異なり、少し掻くだけでも滲出液がみられます。つまり、皮膚の炎症の下層には湿がありますから、皮下に籠っている余分な湿をさばいてから滋潤する必要があります。ただし、皮膚表面の乾燥が悪化することが懸念されますから、事前に五苓散を1~2週間程度服用していただき、湿の動きをみながら処方を変えるというような、治療法の順番も大切です。

**木村** 内科領域では、五苓散をどのように使用されていますか。

桑島 高齢者施設の入所者で、心不全治療に利尿薬を最大量投与されているような方に使用しています。五苓散は甘草や麻黄が含まれないため、高齢者でも安心して使用できますが、高齢者の場合は1/3あるいは半量といった用量調節が必要です。

#### ● 小児における五苓散の症例

木許 現代を生きる小児にとって、五苓散は大切な処方です。そこで、五苓散の経直腸投与が有効であった症例を提示します。

症例は7歳の男児、主訴は繰り返す嘔吐です。胃腸虚弱の体質改善に小建中湯を服用していました。受診当日朝より4回の嘔吐があり、ウイルス性胃腸炎と診断して、五苓散の少量頻回の服用を指示しましたが、帰宅後も服用と嘔吐を繰り返すという典型的な嘔吐症状が続きました。

身長 114cm、体重 20kg、体温は37.0℃、顔色はやや蒼白、腹部は平坦・軟で、便塊は認めません。口渇あり、 尿不利なし、浮腫なしの状態でした。

院内で五苓散(EK-17) 1包(2.0g)を微温湯に溶いて注 腸したところ、20分後には顔色が改善し、少量の飲水で も嘔吐はなく帰宅しました。帰宅後も嘔吐はなく、夕食を

#### 図6 五苓散の経直腸投与(注腸・坐薬)

#### 注腸

- クラシエ五苓散エキス細粒を1/2~ 1包、微温湯または温めた生理食塩水10~20mLに溶かして、ネラトンカテーテルにて注腸する。
- 肛門からの薬液漏れ(滅多にない)、 院内感染に注意する。

#### 坐薬

- 溶解したホスコに五苓散エキス細粒 1/2包/本を入れ、坐薬コンテナに 注入して作製する。冷蔵庫で保存が 可能。
- 自家製剤のみ。作る手間はあるが、 投与するときは非常に簡便。





#### 図7 小児における「五苓散」の臨床応用

- 感染性胃腸炎の嘔吐症状
- 車酔いの予防薬
- 陰嚢水腫
- 伝染性軟属腫
- 小児ストロフルス
- 乳児の顔面湿潤性湿疹
- 慢性硬膜下血腫、腰椎穿刺後の頭痛予防

少量摂取でき、翌日に軽い下痢(2回)の後、治癒しました。 五苓散の経直腸投与方法は**図6**のとおりです。

小児における五苓散の臨床応用については、感染性胃腸炎の嘔吐下痢症の嘔吐症状の他、**図7**に示す疾患が挙げられ、 最近では小児領域の脳浮腫にも有効と報告されています。

木村 五苓散エキス製剤の溶けやすさはいかがでしょうか。 木許 細粒剤は少量の微温湯でよく混ざるため、多少溶け 残ってもそのまま注腸でき、非常に簡便です。クラシエの エキス細粒は、乳鉢で粉砕する作業が不要なため重宝しま す。坐薬や注腸セットは、手引書を参考にしていただけれ ば比較的簡単に作成できます。

木村 盛岡先生は五苓散の著効例のご経験はお持ちですか。 盛岡 普段は啓脾湯を服用している、脾虚で頭痛持ちの 40歳代女性ですが、頭痛が起きるときには非常に強い口 渇があり、そのときに五苓散を服用するとスーっと頭痛が



治まるそうです。また、飲酒時の強い口渇で、水分を摂る のですが排尿がなく浮腫をきたす場合は、あらかじめ五苓 散を服用しておくと、さほど水を飲みたくなくなり、きち んと排尿できて快適になります。急性期においては激しい 口渇がある症例も少なくないと思います。

木村 五苓散の使用にあたっては、"全身"の水毒と"局所"の水毒の双方を考えることが必要で(図8)、口渇・尿不利などの典型的な症状がない場合でも、「局所の水の偏在」があれば幅広く活用できる処方であることをお示しいただきました。さらに五苓散は、体内の余分な「湿」をさばき・動かして水の偏在を調整することで、併用薬の効果が高まる可能性もあると思います。

## 2. 柴胡加竜骨牡蛎湯の口訣を考える

木村 次に、「柴胡加竜骨牡蛎湯の口訣を考える」について、討論を進めてまいります。

柴胡加竜骨牡蛎湯の原典は「傷寒論」であり、比較的実証で神経精神症状を呈する場合に用いられます(図9)。

#### ● 処方応用 柴胡加竜骨牡蛎湯の症例

盛岡 症例は50歳の女性、主訴は頭痛です。30歳ころからときどき頭痛があったが、最近は頻繁に右頭頂部が痛むとのことでした。口渇や頭痛時の吐き気はありません。ストレスの強いときや疲労時に頭痛は悪化し、今までは市販の鎮痛薬で治まっていましたが、最近は効果がないとのことでした。3年前に仕事を始めてから緊張が続いており、血圧も高値傾向で最近、降圧剤を処方されています。食欲は良好ですが便秘があり、2日に1回下剤を服用しています。疲れやすく眠りが浅く、月経は不順でした。

身体所見、漢方医学的所見を**図10**に示します。呉茱萸 湯のような吐き気や冷えはなく、五苓散のような口渇・尿 不利もなかったため、胸脇苦満とストレスの強さに注目し て柴胡加竜骨牡蛎湯(KB-12)6g/日(分2)を処方しまし



#### 図9 柴胡加竜骨牡蛎湯の原典

- 原典:『傷寒論』
  - 傷寒八九日 之を下し 胸満煩驚 小便不利 譫語
  - 一身盡く重く 転側すべからざる者は、柴胡加竜骨牡蛎湯之を主る
- 11種の生薬:柴胡 半夏 黄芩 竜骨 牡蛎 茯苓 桂枝 人参 生姜 大棗 大黄
- 全体的には実証の患者で、動悸、不眠、不安などの神経精神症状を呈する場合に用いられる。

#### 図10 症例 50歳 女性

- 身長:162cm 体重:72kg BMI:27.4 血圧:131/89mmHg
- 体格はがっちり。肩はかちかちにこっている。
- 脈証:浮沈間、虚実中間
- 舌証: 色調はやや淡白、白苔、軽度の歯痕、舌下静脈怒張を認めた。
- 腹証: 腹力やや強く、腹壁は厚い。両側胸脇苦満、左臍傍圧痛を認めた。

た。6週間後、頭痛は一度もなく疲れも軽快し、便通も良好であり、さらに初診時には訴えなかった胸騒ぎや動悸、不安感も消失したとのことでした。その後も順調で、肩こりも軽快し、頭痛は起きていません。さらに半年後には血圧も安定し、降圧剤の服用が中止となりました。

柴胡加竜骨牡蛎湯は煩驚の状態、すなわち神経過敏の状態に用いられますが、この症例の胸騒ぎや動悸がその状態に該当します。頭痛について大塚敬節は著書に、「神経症状の強いものには柴胡加竜骨牡蛎湯を用いる」と記していますが、本症例でみられたストレスに伴う高血圧にもよく用いられま

漢方エキス製剤の上手な使い方-困ったときの この一手-



すし、降圧剤の減量・中止が可能な場合もあります(図11)。 木村 柴胡加竜骨牡蛎湯と大柴胡湯との処方選択を迷う 場合もあると思いますが、盛岡先生はどのように鑑別され ていますか。

盛岡 大柴胡湯ももちろん精神症状がある場合に用いま すが、柴胡加竜骨牡蛎湯の方が、より精神症状が前面に出 ている場合に用います。

木村 それが神経過敏の状態ということですね。

婦人科領域では、柴胡加竜骨牡蛎湯をどのように使用さ れていますか。

岡村 気逆というと、更年期におけるホットフラッシュが その代表になると思います。駆瘀血剤の使用が基本です が、神経過敏や交感神経の緊張が背景にある場合などには 柴胡加竜骨牡蛎湯が奏効します。また更年期では血圧も上 昇しますが、収縮期血圧が200mmHg以上もあり、頻回に 救急搬送されるような、循環器科医も手に負えないような ホットフラッシュの患者さんに柴胡加竜骨牡蛎湯を使用 したところ、降圧剤の使用は続けているものの、救急搬送 されることなく安定しました。また、神経過敏があり、自 衣高血圧のようになる妊婦さんに使用して有効であった 症例も経験しています。

## ● 柴胡加竜骨牡蛎湯が著効した症例

桑島 頭痛、肩こり、不眠などの身体症状の裏には、スト レスによる自律神経の乱れが関与しており、交感神経が緊 張状態で心身ともに緩むことがないために、多くの症状を 生み出しています。

症例は40歳の公務員の男性で、パソコンや読書をする と、頭痛や頸の痛みが強くなり、続けることができません。 朝の目覚めが悪く、夜寝付きにくいなど、昼夜逆転の状態 で、倦怠感や体重減少がみられていました(図12)。

39歳より頭痛、頸の痛み、睡眠障害のため休職していま す。33歳時から2年間、精神科で薬物療法を受けていまし たが改善せず、以後カウンセリングのみを受けていまし

#### 図11 柴胡加竜骨牡蛎湯

• 煩驚: 煩は心煩、驚は驚悸のこと。神経過敏の状態をいう。

「漢方用語大辞典」

→ 症例の胸騒ぎ、動悸

- 頭痛、顔面痛 「大柴胡湯を用いるような患者で臍のあたりで動悸 が亢進し、神経症状の強いものには柴胡加竜骨牡蛎湯を用いる。」 大塚敬節『症候による漢方治療の実際』
- 神経症、血の道症、精力減退、陰萎、心臓肥大、心臓弁膜症、高血圧、 動脈硬化症、不眠症、神経性心悸亢進症、癲癎、バセドウ病などに 用いられる。 大塚敬節『漢方診療三十年』

#### 図12 症例 40歳 男性

#### 主訴

- パソコンや読書をすると頭痛や頸の痛みが強くなり、続けられない。
- 朝の目覚めが悪く、夜寝つきにくい(昼夜逆転)、倦怠感、体重減少

#### 現病歴

- 39歳より頭痛、頸の痛み、睡眠障害のため休職。
- 33歳から2年間精神科で薬物療法を受けるも改善せず、以後カウン セリングのみ。
- 電気針治療、低周波治療、ヨガ、野口体操などを試していたが、改善 がみられず受診。

#### 図13 現症・所見

現症

- 身長:180cm 体重:54kg BMI:16.7
- 職業:公務員
- やせ型、眼光が鋭い
- 神経質で几帳面
- 食欲なし、便通異常なし
- 飲酒歴なし、喫煙歴なし

**所見** ● 脈診:弦、細

舌診:紅 腹診:腹力4/5

両側胸脇苦満

著明な臍上悸



た。電気針治療、低周波治療、ヨガや野口体操などを試し ていたものの改善がみられず、当院を受診しました。

現症・所見は図13に示すとおりであり、両側胸脇苦満 と著明な臍上悸がみられました。

柴胡加竜骨牡蛎湯 (KB-12) 6.0g/日 (分2) を処方したと



ころ、3週間後には胸脇苦満、臍上悸の軽快がみられました。また、頭痛や頸の痛みも軽減したのですが、倦怠感の悪化により柴胡加竜骨牡蛎湯の服用を拒否されたため中止しました。

腹証が軽快し、頭痛や頸の痛みが軽減したことから、柴 胡加竜骨牡蛎湯の選択は適切だったと思いますが、倦怠感 の悪化がみられました。これは、常に緊張状態だった交感 神経が急に緩んだことにより、倦怠感の悪化として感じら れたのではないかと考えられます。

交感神経緊張状態が強い場合には、緊張が緩むと倦怠感 が一時的に悪化する可能性を事前に説明し、緊張を緩ませ る機会の指導も必要だと考えます。

木村 先程、盛岡先生にご提示いただいた症例は典型的な 実証でしたが、この症例はBMIが16.7と虚証気味ですね。 肝機能障害などの原因がなくても倦怠感がみられたとの ことですが、虚証の方に柴胡加竜骨牡蛎湯を使った理由と 投与のポイントをお教えください。

桑島 やせ型でも、眼光が鋭くかなり神経質で几帳面、と

#### 図14 症例 75歳 女性

#### 主訴

• 頭の上を何かが飛び跳ねる感じ

#### 現病歴

- 以前から頭がモヤモヤする等の訴えで、近医神経内科よりクロナゼ パム1.2mgなどの処方を受けていた。
- X-8年8月、交通外傷により外傷性くも膜下出血・側頭部挫滅創を 受傷。
- その後出現した頭部違和感(頭の上を何かが跳ねるような感じ)の 訴えに対して、かかりつけ医より、釣藤散 2.5g/日(分1)、抑肝散 2.5g/日(分1)などが処方されたが、症状は持続。
- X-1年7月頃より独語、8月に「頭の機械(シミュレーション)が言うとおりにした」と幻覚妄想に左右され、庭で全裸のまま首を吊ろうとし、精神科病院へ入院。
- 最終的に器質因の関与を考慮され、ドネペジル塩酸塩 5mg、クエチアピン 150mgで異常体験は消失。認知症症状は目立たず、老年期精神障害の診断。
- X年1月退院後、安定して経過。徐々に家事など出来ることは増え、 買い物へも行ける状態。通院都合にて3月当院紹介、初診。

いうように神経症状が強い本症例は、柴胡加竜骨牡蛎湯が 適していると思います。ただし、虚証なので、投与量や投 与期間をこまめに調整した方が良かったと考えています。 木村 投与期間を短く、また投与量も少なめに、というこ とですね。ストレスで体はやせている虚証ですが、頭は邪 実、これは頭部にある気逆の状態といえるかもしれません。

頭部の邪実ということに関連して、皮膚科領域では柴胡 加竜骨牡蛎湯をどのように使用されていますか。

渡辺 腹証や他の全身症状が比較的虚証と思われる方でも、 頭や顔に熱やうっ血症状、のぼせ・ほてり・目の充血など がある場合の円形脱毛症には柴胡加竜骨牡蛎湯を使用して います。

### ● 柴胡加竜骨牡蛎湯の精神科領域の症例

原田 症例は75歳の女性、主訴は「頭の上を何かが飛び跳ねる感じ」です(図14)。初診時所見では、「シミュレーション」はなくなったが頭部の違和感は持続しているとのことで、それについて尋ねると、唐突に診察医の腕を"トントン"と叩いて状況を説明されました。身長 142cm、体重 39kg、BMI 19であり、漢方医学的所見では、脈は実、舌は白苔を認めました。

そこで、柴胡加竜骨牡蛎湯(EK-12) 4.0g/日(分2)を追加処方しました。4週間後の再診時には、すでに頭部の違和感は消失しており、柴胡加竜骨牡蛎湯が有効と考えて継続使用しました。その後徐々に日中の眠気などがみられたため、クエチアピンを25mgまで漸減しましたが、幻覚・妄想の再燃などはありません(図15)。

木村 この症例もBMIが19とやせている方ですが、柴胡加 竜骨牡蛎湯の投与量を4g/日と少なくされた理由をお教えく ださい。

原田 小柄な体型なので、少なめの処方としました。

木村 先ほどの桑島先生のご発言と同様に、投与量の調節 も大切だということですね。頭部の違和感を気逆と捉えて 柴胡加竜骨牡蛎湯を処方されていますが、それ以外にはど のような所見から気逆の症状が考えられましたか。

漢方エキス製剤の上手な使い方-困ったときの この一手-

原田 頭部の違和感について尋ねたとき、唐突に腕を"トントン"と叩いてこられたことです。突然叩くという落ち着きのない様子を、「突然の」や「発作性の」という気逆のキーワードと考えました。

木村 この症例も、桑島先生にご提示いただいた症例と同様に便秘はありません。柴胡加竜骨牡蛎湯は大黄を含みますが、問題はありませんでしたか。

**原田** 元々、便通には問題はなかったのですが、服用後も 問題はありません。少量の大黄には抗精神作用があるとい われていますので、その効果を期待しました。

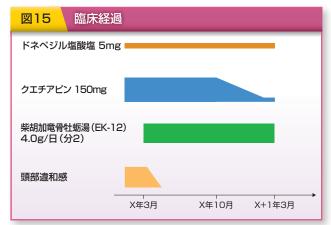
木村 抑肝散や釣藤散が無効で、柴胡加竜骨牡蛎湯は著効しましたが、これらの処方との鑑別について教えてください。

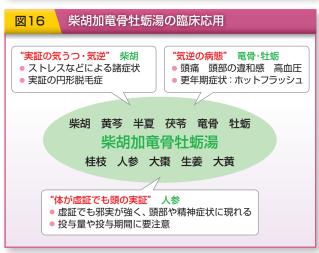
原田 柴胡加竜骨牡蛎湯は、頭がモヤッとしてパンパンに なっている、というイメージがあり、気うつ・気逆の程度 が強い方に適していると考えています。

木村 木許先生は、小児科領域で柴胡加竜骨牡蛎湯をどのように使用されていますか。

木許 柴胡加竜骨牡蛎湯は小児科でも広く応用できる処方だと考えています。具体的には、疳の虫、発達障害、不登校、夜尿、円形脱毛症などです。特に、小児の「寝ぼけ」に著効します。比較的元気な子が睡眠中に突然起きて歩き出したり、何かに話しかけたりするような寝ぼけ、あるいは夜驚症のような症状にも有効です。寝ぼけに使用する場合は、夜1回の投与で良いと思います。鑑別処方に、桂枝加竜骨牡蛎湯がありますが、こちらはより虚弱で顔色がすぐれない場合や「悪夢を見る」というような症例に適しており、これも夜1回の投与で効果があります。

木村 柴胡加竜骨牡蛎湯は、柴胡剤ですのでストレスが関与する気うつ病態に効果があります。竜骨と牡蛎を含むため、今回ご提示いただいた症例のような頭痛や頭部の違和感、高血圧、更年期症状などの気逆の病態にも適応します。柴胡加竜骨牡蛎湯は、一般的にはやや実証向きの処方ですが、人参が含まれているため、虚証でも邪実が強く、特に頭部症状や精神症状がみられる場合に使用できます。しか





し、その際には、"少量"・"短期間"から使用を開始するというような注意が必要です(図16)。

#### ● まとめ

木村 第一部では「困ったときの この一手」として、各領域での実践的な方法を、また第二部では「現代の口訣を考える」として、広く臨床現場で使用される「五苓散」と「柴胡加竜骨牡蛎湯」について、有効例を通して臨床応用や鑑別処方などについて検討いたしました。ご出席いただいた先生方の明日からのご診療に役立つ内容となれば幸いです。

本日はありがとうございました。